



板橋区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和6年度 第2回区長記者会見

9月9日（月）午前11時00分～
区役所南館4階 災害対策室



目 次

令和6年度 第2回区長記者会見

1. 絵本の世界に没入！「絵本のまちひろば」バージョンアップ開催 1
【ブランド戦略担当課】
2. 未来を担う子どもたちに向けて！いたばし産業見本市開催 3
【産業振興課】
3. 体を動かす喜びを！あらゆる人が集い、楽しめる！ユニバーサルスポーツ体験会開催 5
【スポーツ振興課】
4. 誰もが使いやすい窓口サービスでおもてなし 戸籍住民課オフィス改革プロジェクト 7
【戸籍住民課】
5. 新しい価値を共に創る！板橋区 SDGs プラットフォームポータルサイト開設 9
【ブランド戦略担当課・経営改革推進課】
6. 令和6年度一般会計9月補正予算（案） 11

絵本の世界に没入！「絵本のまちひろば」バージョンアップ開催

事業概要



絵本のまち板橋

絵本のまちひろば 2024

令和6年10月19日(土)、20日(日)の2日間で開催される板橋4大イベントの1つである第53回「板橋区民まつり」において、「絵本の世界への冒険—みんなでつくるクリエイティブな日—」をコンセプトに、「絵本のまち板橋」がさらに盛り上がり、多くの人が絵本を楽しむことができるよう、規模を拡大し、バージョンアップした「絵本のまちひろば」を実施します。

昨年の会場である板橋第一中学校体育館のほか、校舎内の一部を会場として拡大し、静と動の空間を使い分けたコンテンツを提供します。

事業の内容



昨年度実施の様子（ワークショップ）

読んで・作って・遊んで絵本の世界を体験

区にゆかりのある絵本作家・企業・大学生等と協力して、ワークショップ・グッズ販売など、子どもから大人まで幅広い世代が「絵本のまち板橋」に親しみを感じ、楽しめるイベントを実施します。

体育館では、子どもたちが描いたキャラクターが画面上で動き出す「おえかきパラダイス」、たくさんの絵本に触れることができる「絵本体験コーナー」、「出版社ブース」や「クリエイターズマーケット」等を開催します。板橋が誇る印刷製本産業や海外の文化、アナログからデジタル、ロングセラーから最新絵本まで、交わり広がり進化する絵本文化に触れ、楽しむことができる賑わいと活気のある空間を展開します。

今年度から新規に追加された校舎内では、「てくてく段ボール迷路」や大人も子どもも楽しめるクリエイティブなワークショップなど、様々なプログラムを開催します。ゆっくり絵本の世界を楽しんだり、じっくり工作を楽しめる多彩なワークショップやイベントを行い、絵本をより深く味わい、様々な角度で楽しむことができる空間を展開します。

そのほかにも、会場全体を舞台とした「ものさがしゲーム」を実施します。



主管課・問い合わせ先

政策経営部 ブランド戦略担当課

課長 阿部 雄司 TEL3579-2047

担当 石川 努 TEL3579-2515

実施の背景・目的

絵本のまち板橋の展開

板橋区はこれまで、多彩な海外絵本の蔵書、盛んな印刷・製本業など区独自の絵本に関する資源を活かし、様々な事業に絵本の要素を取り入れるなど、「絵本のまち板橋」を区のブランドとして推進してきました。

「絵本のまち板橋」の展開にあたっては、地域社会・産業界・クリエイターとの協働や、一体感を醸成するイベント実施が必要となります。

そこで、絵本を誰もが参加することができる「文化」と捉え、「絵本」を創り、「絵本」で活動し、「絵本」を楽しむ人々が集い、新しい価値を創出する「絵本のまちひろば」を開催することで、区民の区への愛着と誇りの醸成を図っていきます。



「絵本のまち板橋」プロモーションビデオ



いたばしボローニャ絵本館

10月19日（土）、20（日） イベント開催

今後のスケジュール

体育館

【お絵かきパラダイス】



絵を描いて



スキャンすると



絵が動き出す！

【“絵本世界への冒険”をテーマに、様々な絵本に触れて、自由に楽しむことができる空間】





【多様なブースの展開】



- ・絵本販売ブース（出版社）
- ・クリエイターズマーケット
- ・印刷製本ブース
- ・国際交流ブース



※会場内では「いたばし pay」での決済が可能です。

校舎内

【てくてく段ボール迷路】



【新しい絵本の世界と出会う 大人も子どもも楽しめるクリエイティブワークショップ】





【「作る」「体験する」を通して豊かな心を育むワークショップ】

- 缶バッジづくり（常時）
- 絵本でエコぶくろを作ろう（常時）
- 工作系ワークショップ ほか



※すべての画像は催し・演出のイメージです。

未来を担う子どもたちに向けて！いたばし産業見本市開催

事業概要



事業の内容

特別展示

【産業ミュージアム・宇宙線に関する展示コーナー】

「旧理化学研究所板橋分所」で行われていた宇宙線研究について紹介します。

【周年記念 ～板橋の産業の歴史とこれから～】

周年を迎えた企業の紹介など、区産業の歴史を紹介する展示を行います。



展示のイメージ

“ものづくりの板橋”の未来につなげる産業の祭典

区は、令和6年度11月14日(木)～16日(土)の3日間で第28回いたばし産業見本市を開催します。

いたばし産業見本市は、区内製造業を中心とした企業が優れた製品や技術をPRするビジネス展示会です。例年、区内外から多くの来場者を迎え、活発な技術交流や商談の場として利用されています。

令和6年度は、区民向け(パブリックデー)として「テクノロジープレイパーク」を新たに開催。未来を担う子どもたちが区内の産業や技術力などを楽しみながら学べる様々なイベントを実施し、ものづくりにおける人材育成や将来的な人材確保につなげていきます。

また、これまでのビジネス向けの交流の場の提供や各種セミナー、表彰事業の実施と併せて、旧理化学研究所板橋分所での宇宙線研究に関する貴重な資料の展示など多角的な取組により、区の産業ブランド力の強化を推進していきます。

過去と未来をつなぐ3日間

製造と加工技術展(1日目・2日目)

区内外の中小企業や大学・研究機関等の出展やセミナー等を通して、出展者の販路拡大・連携促進、新製品開発・競争力強化等の支援を行います。併せて、中小企業の優れた新製品・新技術を表彰する「板橋製品技術大賞」や持続可能な経営を实践する企業を表彰する「いたばし人と未来を創る会社賞」受賞企業、周年を迎えた企業の展示も実施します。

テクノロジープレイパーク(3日目)

区内企業と区民の接点を創り出し、子どもたちが楽しみながら産業の魅力を知るイベントとして、産業や科学をテーマとしたワークショップ、キャリア形成や起業に関するミニセミナー、会場近くの史跡 陸軍板橋火薬製造所跡「板橋区史跡公園(仮称)」の見学を行う「史跡公園見学ツアー」、スタンプラリーなどを実施します。

そのほかにも、関係機関の協力による宇宙線に関する特別展示や産業ミュージアム整備に関する展示などを実施し、旧理化学研究所板橋分所の存在をより身近に感じてもらうとともに、産業ミュージアムへの期待感を高めます。

主管課・問い合わせ先

産業経済部 産業振興課

課長 藤原 仙昌 TEL3579-2170

担当 山下 雅史 TEL3579-2193

実施の背景・目的

展示会の開催により持続可能な産業・まちづくりへ

同見本市では、区内事業者等の声を受け、子ども向けの催しなど将来的な人材育成や人材確保の視点をひとつのテーマとして見本市のバージョンアップを図ります。

これにより、区は、「板橋区産業振興事業計画 2025」において掲げる「地元事業者が稼ぎ、雇用を創り、消費を生み出すとともに、区民生活を豊かにするための産業活力を高め、持続可能なまちをめざす」ことにつなげ、「未来を輝かせる産業文化都市・いたばし」の実現に向けて、官民連携して取り組んでいきます。



昨年度実施の様子

【専用 Web サイト公開期間】

10月1日～11月30日（予定）

今後のスケジュール

11月16日(土)のイベントの概要【テクノロジープレイパーク】(予定)

小中学生向け ワークショップ



- ・霧箱を用いた宇宙線観測
- ・偏光板を用いた万華鏡作り
- ・測量体験 ほか

ミニセミナー



- テーマ①
5年後のミライ（仮）
テーマ②
ユーチューバーになるための秘密特訓
テーマ③
自分で飲食店をオープンするためには？ ほか

史跡公園見学ツアー



史跡陸軍板橋火薬製造所跡「板橋区史跡公園(仮称)」の見学ツアー
【事前申込制(20組)】

スタンプラリー



企業ブースや展示を回ってスタンプを集めます。すべて集めた方には「板橋のいっぴん」をプレゼント。

※すべての画像は催し・演出のイメージです。

特別展示「宇宙線に関する展示コーナー」



スーパーカミオカンデの光電子増倍管

国指定史跡「陸軍板橋火薬製造所跡」に立地していた「旧理化学研究所板橋分所」において、宇宙線の謎を解き明かそうとした研究員たちの様子を紹介します。

また、東京大学宇宙線研究所にご協力いただき、ノーベル賞を受賞した梶田隆章教授の研究で有名な「スーパーカミオカンデ」の「光電子増倍管」などを展示予定です。「スーパーカミオカンデ」は、素粒子や宇宙の謎の解明を目指す観測装置で、梶田教授による「ニュートリノ振動」の発見に使用されました。

「宇宙線」とは…宇宙空間を高エネルギーで飛び交っている極めて小さな粒子のこと。地球にも多くの宇宙線が到来しており、大気に衝突して大量の粒子を生成し、地表に降り注いでいます。

体を動かす喜びを！あらゆる人が集い、楽しめる！ユニバーサルスポーツ体験会開催

事業概要



ボッチャの体験



スポーツ大使と競技体験する様子

誰もが全力で楽しめるスポーツ体験の場

令和6年10月13日(日)、11月24日(日)に「ユニバーサルスポーツ体験会」を初めて開催します。

10月13日(日)に区立上板橋体育館で開催される「体験会」は、ユニバーサル野球、デフサッカー、シッティングバレーボール等のユニバーサルスポーツに種目を特化した、約15種類の様々なスポーツを体験することができるイベントです。

また、11月24日(日)に都立城北中央公園陸上競技場で開催される「スポーツマッチングテスト」では、20分程度でできる体力測定を行います。結果をその場で分析し、参加者の現時点での体格・体力を分析して楽しくできるスポーツ等をお伝えします。様々な運動・スポーツを楽しめる体験型ブースも複数設置します。「体験会」及び「スポーツマッチングテスト」には、パラリンピアンを中心とした板橋区スポーツ大使や現役アスリートが複数参加する予定となっており、実際に選手から話を聞きながら、一緒に競技体験をすることもできます。

事業の内容

デフサッカー

デフサッカーは、聴覚に障がいのある選手で行うサッカーです。基本的に一般のサッカーと同じルールですが、選手はアイコンタクトや手振りを駆使してコミュニケーションをとり、試合を進めます。

ユニバーサル野球

野球場を20分の1の縮尺で再現した大型の盤上で得点を競います。ルールは一般の野球と同じルールで、3アウトで攻守が交代となります。

圧倒的な種類のユニバーサルスポーツが集結！

体験会

ユニバーサル野球、デフサッカー、シッティングバレーボール、パラ卓球、ハンドバイク等、障がいの有無や年齢、性別、国籍等を問わず、誰もが楽しんで参加することができる様々なスポーツ体験ブースを設置しています。また、参加者が安心して参加いただけるよう、パラスポーツ指導員の資格を保有する専門のインストラクターの配置や、参加者が気持ちを落ち着ける場所として「グリーンハートルーム」を設置します。

さらに、デフリンピック開催を見据えデフサッカー等の競技も実施し、東京都のデフリンピック・世界陸上のPRブースも出展予定です。

スポーツマッチングテスト

身長、握力、立位体前屈、立幅跳び、プロアジリティテスト、閉眼片足立ちの6種目の体力測定を行い、その結果から、15の動物タイプに分類し、専属トレーナーが「体力の現状」及び「適合するスポーツ」の提案を行います。

主管課・問い合わせ先

区民文化部 スポーツ振興課

課 長 田中 一誓 Tel.3579-2650

担 当 窪田 貴光 Tel.3579-2652

実施の背景・目的

ユニバーサルスポーツを誰もが体験できる機会を

様々なスポーツを体験できる場や自分に向いているスポーツを見つけられる機会を設けることにより、障がいの有無を問わず、幅広い世代の自発的な運動への関心や運動意欲の向上を促し、スポーツを日常的に行う習慣の定着を図ることを目的として、これまでのスポーツ体験イベントからバージョンアップした新しいスポーツ体験会を実施します。

主に子どもたちを対象として、ユニバーサルスポーツを体験するイベントを開催することにより、小さい頃から運動に対する意識の醸成や運動の習慣化を定着させ、ひいては区民の健康増進とユニバーサルスポーツの推進につなげていきます。



ユニバーサル野球体験

今後のスケジュール

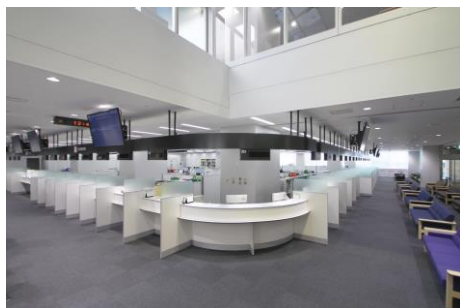
イベント	ユニバーサルスポーツ体験会	ユニバーサルスポーツ体験会 (スポーツマッチングテスト)
日 時	10月13日(日) 10時～15時(予定)	11月24日(日) 10時～17時
場 所	区立上板橋体育館	都立城北中央公園 競技場
対 象	どなたでも	区内在住・在学及び北区・練馬区の小学生並びにその保護者(同伴者) 500名
参加費	無料	500円(1人あたり)
内 容	ユニバーサル野球、デフサッカー、シッティングバレーボール、パラ卓球、ハンドバイク等 15種目の体験	体力測定と分析結果のフィードバック 身長、握力、立位体前屈、立幅跳び、プロアジリティテスト、閉眼片足立ち など

スポーツマッチングテスト：測定・分析結果のフィードバック「15の動物タイプ」

 ドラゴン	身体能力は全般的に優れている想像上の動物。	 キリン	高さ約5m、体重1トンの大型草食動物。蹴りが強い。	 インパラ	高いスピードと跳躍力を持ち、俊敏性に優れている。	 マンモス	体重が20トン以上あり、哺乳類最大の重さを誇る。	 オオカミ	高い持久力を持ち、群れで行動する。
 サラブレッド	小さい頭、長い手足の競走馬で走るのが速い。	 野うさぎ	俊敏で、走るスピードが速く、持久力もある。	 トラ	大柄で力も強い。獲物は待ち伏せて捕獲する。	 カンガルー	ジャンプ力が高く、強い蹴りを繰り出すことも。	 ヒョウ	細い体だが、力強い。スピードは速く、木登りも得意。
 シマウマ	約65kmの速さで走り、器用にジグザグと進む。	 バイソン	1トン以上の重量だが、走るスピードは約60kmと速い。	 ツキノワグマ	直線で走るスピードは、約50km、木登りが得意。	 ハヤブサ	約200kmのスピードで爪を使って、獲物を捕獲する。	 コアラ	木の上で爪を使って上手に移動することができる。

誰もが使いやすい窓口サービスでおもてなし 戸籍住民課オフィス改革プロジェクト

事業概要



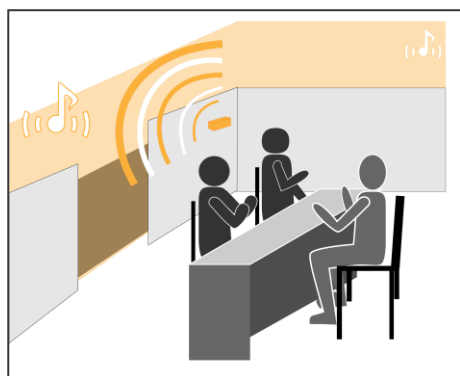
利用者ファーストで取り組むオフィス改革

行政のデジタル化の進展やプライバシーへの配慮など窓口業務（フロントヤード・バックヤード）の変革が求められています。

これを受け、区役所本庁舎内に分散配置されていたマイナンバーカード関連窓口を戸籍住民課窓口へ一部統合し、機能の集約を図るなど、来庁者の「分かりやすさ」や「快適さ」、職員の「効率性」を踏まえた一体感のあるオフィスデザインへ改革を行いました。

手続きのデジタル化による効率性の向上と来庁者に対する利便性や居心地の良さをバランスよく充実させることにより、更なる窓口サービスの向上につなげていきます。

事業の内容



サウンドマスキングイメージ



お休みコーナー

フリーアドレス対象者数

区職員：80名
委託職員：73名
計 153名

フロントヤードとバックヤード、両面の改革で効果向上をめざす

フロントヤード（窓口）改革

- ・プライバシー保護機能の強化
 - ① 一部のカウンターにおけるサウンドマスキング機器の導入
空調音や自然音などをかぶせ、会話漏れを遮断します。
 - ② 背面板の機能強化
センシティブな内容の手続などにおいて、外部からの視線が気にならないよう、背面板の保護機能を強化します。
- ・マイナンバー交付窓口の移設（執務室内にスペースを創出）
これまで別の階にあった窓口を戸籍関係窓口として、同じエリアに移し一体化します。
- ・お休みコーナーの専門ブース化
ブースを独立させることで、落ち着いた相談環境と、親身に相談に寄り添う体制を整えました。

バックヤード（執務室）改革

- ・執務スペースのフリーアドレス化
担当業務エリア内で自由に席を設置する「グループアドレス制」を導入し、業務の効率化と省スペースを実現。一方で、職場環境の維持・向上や柔軟な働き方の推進の観点から、パーソナルロッカーと専用バッグを導入しました。
- ・繁忙に合わせたカウンターの可変性の導入
マイナンバー交付窓口の移設により、増加したカウンターを利用し、各窓口の繁閑差に対応した柔軟な窓口運用を進めます。
- ・打ち合わせスペースの可変性向上
限られたスペースでの複数の会議やペーパーレス化をめざし、可変デスクやモニターを導入。規模に合わせて可変できる柔軟性を向上させました。

主管課・問い合わせ先

区民文化部 戸籍住民課

課長 北村 知子 TEL3579-2200
担当 野崎 友輔 TEL3579-2201

実施の背景・目的

誰もが利用する身近な窓口だからこそより快適に

戸籍に関わる窓口では、性的マイノリティや身分・親族関係など利用者個人の重要な話がなされるため、プライバシー配慮への意識が強く求められています。

また、デジタル化の進展などによる、窓口業務の変革の必要性が高まっています。

これらを背景に、区では、低層階一体型総合窓口の“顔”となる戸籍住民課窓口を、利用者がより快適に、安心して相談できる環境に整え、より良い住民サービスの提供をめざし、窓口の内と外、両面での改革に取り組みました。

今後も、おもてなしの心を第一に区の窓口サービスの向上と改革に取り組んでいきます。

板橋区インフォメーション

●戸籍関係窓口利用者数(令和5年度)

総利用者数 178,112 人

窓口別利用者数

戸籍	13,257 人
住民台帳	1,870 人
住民異動	63,979 人
証明	99,006 人

●窓口利用満足度アンケート

(令和5年度 板橋区区民意識意向調査報告書)

職員の対応に関する満足度

満足 75.6%

戸籍住民課窓口概要



新しい価値を共に創る！板橋区SDGsプラットフォームポータルサイト開設

事業概要



第1回SDGsフォーラムの様子

板橋区SDGsプラットフォーム

板橋区でSDGsに取り組む企業や団体が、各々の課題を相互の協力により解決をめざす連携の「場」である「板橋区SDGsプラットフォーム」のポータルサイトを令和6年9月26日にオープンします。区は同プラットフォームの設立にあたり、令和6年3月18日に「第1回いたばしSDGsフォーラム」を開催。関連団体と顔の見える関係性を構築しながら、プラットフォームの運用を円滑に行うためのポータルサイト構築の準備を進めてきました。ポータルサイトでは、板橋を舞台に展開される企業・団体等の多彩な取組や、それぞれの連携により新しく生み出される事業やストーリーを効果的に発信し、区内外問わず多くの閲覧者にアプローチをすることで、「いたばし×SDGs」のブランディング展開へとつなげていきます。これらにより、相乗効果を生み出し続けることで、SDGsローカライズの推進、ひいては板橋区の活性化を図ります。

事業の内容

「小さな絵本館×こどもえほんだなプロジェクト」

絵本を介して子どもたちの居場所の充実をはかるため、希望施設に絵本と絵本棚を贈る企画です。

提供される絵本は「区内で製本されている絵本」、「ポーニャ国際絵本原画展入選作家の絵本」など、区と関わりのある絵本から選書され、これらの絵本や絵本棚は、個人や企業から支援を集めて提供されます。



様々なコンテンツ・プロジェクトの展開

ポータルサイトでは、SDGsに取り組む企業・団体等がパートナーとして登録する「SDGsパートナー」、好事例を情報発信し、ネットワークを広げ、新たな取組を生む「SDGsアクション」、民間からの総合的な提案受付となる対話型窓口「公民連携デスク」の3つの要素を効果的に展開します。

これにより、区と企業・団体等の連携および企業同士の連携やSDGsに対する意識の醸成およびSDGsの取組を促進し、SDGsローカライズの普及・浸透をめざしていきます。

また、ポータルサイトにおける連携促進の取組の一つとして、株式会社絵本ナビとの連携事業「小さな絵本館×こどもえほんだなプロジェクト」の展開を予定しています。

随時、様々なSDGsの取組を取り上げることで、企業・団体等の連携促進と板橋のSDGsの取組の活性化を図っていきます。

主管課・問い合わせ先

(プラットフォーム) 政策経営部 ブランド戦略担当課

課長 阿部 雄司 TEL3579-2047

(公民連携デスク) 政策経営部 経営改革推進課

課長 遠藤 宏 TEL3579-2014

実施の背景・目的

ポータルサイトを通して SDGs の取組を活性化

板橋区は、「SDGs 未来都市」の選定を契機に、広く区民・企業等が SDGs を自分ごととして捉え、学び、目標をもって行動する「SDGs ローカライズ」を推進しています。ポータルサイトを通して、SDGs の取組や好事例を発信し、新たな事業展開等の活動の活性化を促すことにより、企業・団体間の連携を促進していきます。また、情報発信により SDGs の取組を見える化することにより、区民に SDGs の活動を身近なものとして捉えてもらい、自身の行動に取り入れるきっかけを生み出すことで、さらなる SDGs の普及・促進につなげていきます。

「SDGs 未来都市」

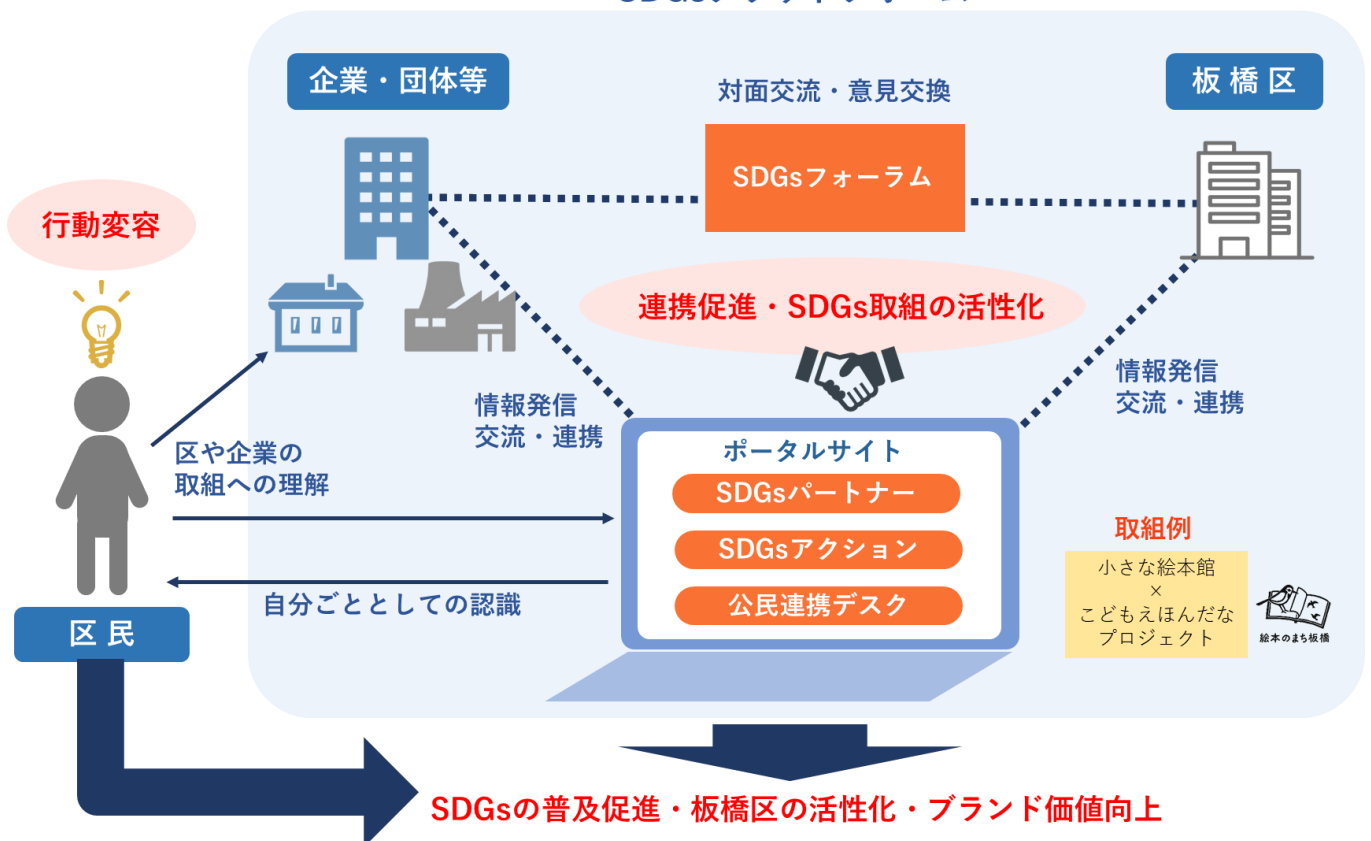
内閣府が SDGs の達成に向けた取組を積極的に進める自治体を公募し、優れた提案を行った自治体を選定する制度です。

板橋区は「絵本がつなぐ『ものづくり』と『文化』のまち～子育てのしやすさが定住を生む教育環境都市～」をテーマとして提案し、令和4年度に「SDGs 未来都市」に選定されました。

今後のスケジュール

- 9月・ポータルサイトプレオープン(9/3)
 - ・「第2回いたばし SDGs フォーラム」開催(9/5)
 - ・ポータルサイト運用開始(9/26)
- 1月 「SDGs マルシェ」開催
- 2月 「第3回いたばし SDGs フォーラム」開催(2/7)

SDGsプラットフォーム



令和6年度一般会計9月補正予算（案）

主管課・問い合わせ先

【補正予算全般について】
政策経営部 財政課 課長 大森 恒二 TEL3579-2030

【事業担当所管課の確認】
政策経営部 広報広報課 報道係 TEL3579-2025

住民税非課税等の高齢世帯へのエアコン購入費助成事業



一時休憩所(クーリングシェルター)

板橋区は、熱中症等による健康被害予防のため、経済的な事情でエアコンを購入することが難しい世帯のうち、健康被害を特に受けやすい高齢者のみの世帯を対象に、エアコン購入費及び設置費の助成事業を実施します。

熱中症ゼロをめざしている板橋区では、熱中症予防の呼びかけや一時休憩所（クーリングシェルター）の設置等をおこなっていますが、令和7年夏季における熱中症対策を見据え、特に支援が必要な方への助成事業を新たに実施することで、予防策の充実につなげます。

実施予定内容

対象者：家屋内に使用可能なエアコンが1台もない世帯のうち、介護保険料所得段階が1～6段階（住民税が非課税または均等割のみ課税相当）である65歳以上の高齢世帯（生活保護等受給世帯除く）

見込世帯数：400世帯（令和6年度分）

対象経費：エアコンの新規購入・設置に係る経費

助成額：1世帯あたり100,000円（1台1回限り）

実施時期：未定（11月下旬を予定）

問い合わせ先：福祉部 生活支援課 課長 渡辺 五樹 TEL3579-2351

令和6年度東京都板橋区一般会計補正予算（第3号）案

計 48 億 2000 万円

【事業抜粋】

- 非課税等高齢世帯エアコン購入費助成事業（前述）
- 区立母子生活支援施設における非常用電源等の配備
- 区立保育所における非常用電源等の配備
- 保育所等における安全対策の実施

※本補正予算案は、令和6年第3回東京都板橋区議会定例会に上程し、審議予定です。



板橋区政策経営部広聴広報課 〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号 TEL03-3579-2025 FAX03-3579-2028